

i アプリ

i アプリとは	238
サイトから i アプリをダウンロードする	238
i アプリを起動する	239
お買い上げ時に登録されているソフト	242
i アプリを自動起動する	247
サイトやメールから i アプリを起動する	i アプリTo機能 248
i アプリ待受画面を設定する	i アプリ待受画面設定 249
i アプリを管理する	250

i アプリとは

i アプリをサイトからダウンロードすることにより、さらにFOMA端末を便利にご利用いただけます。i アプリから電話帳やスケジュールに直接登録できるものや、画像保存・画像取得などデータBOXと連動できるi アプリもあります。

また、大容量のメガi アプリ対応のため、高精細3Dゲームや長編ロールプレイングゲームなども楽しむことができます。

- i アプリの詳細については『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

サイトから i アプリをダウンロードする

i モードのサイトから最大1Mバイトまでのソフトをダウンロードして、FOMA端末で起動します。

- ダウンロードしたソフトは最大200件まで保存できます。保存可能件数はソフトのデータ量によって変動します。なお、部分的に取得したi アプリも保存可能件数に含まれます。

1 ソフトを選択

「ダウンロード完了しました」というメッセージが表示されます。ただし、サイトからすぐに起動するソフトの場合、メッセージは表示されずにソフトが起動します。

■ データの取得中にダウンロードを中止する場合

▶ ダウンロード中 ▶  [Cancel] または  [CLR]

■ ソフト設定画面が表示された場合

▶ ソフトを設定

ソフトの設定について→P.240

2 「YES」

ダウンロードしたソフトが起動します。

■ ソフトを起動しない場合

▶ 「NO」

● メール連動型 i アプリのダウンロードについて

- メール連動型 i アプリをダウンロードすると、送信/受信メールフォルダに i アプリメール用フォルダが自動的に作成されます。フォルダ名はダウンロードしたメール連動型 i アプリ名になり、変更できません。メール連動型 i アプリは5件まで保存できます。

- メール連動型 i アプリを利用して送受信したメールは、メール連動型 i アプリをダウンロードするときに作成されるフォルダに自動的に振り分けられます。また、受信したメールを手動で振り分けることもできます。
- 以下の場合、メール連動型 i アプリはダウンロードできません。
 - メール連動型 i アプリ専用フォルダが5件あるとき
 - 同じフォルダを利用するメール連動型 i アプリがすでに保存されているとき
 - BOXロックの設定中

おしらせ

- i アプリによっては、ダウンロードした後も自動的に通信をする場合があります。あらかじめ「ソフト設定」の「通信設定」で通信を行わないように設定することもできます。
- 端末情報データ(登録データや携帯電話/FOMAカード(UIM)の製造番号)を利用するi アプリ、またはi アプリDXをダウンロードする場合は、端末情報データを利用することを通知する旨のメッセージが表示されます。「YES」を選択すると、お客様の端末情報データは、インターネットを経由してIP(情報サービス提供者)に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。
- おサイフケータイ対応 i アプリの場合、ICカード内のデータ容量によっては、ソフト保存領域に空きがあってもおサイフケータイ対応 i アプリをダウンロードできない場合があります。確認画面に従い、表示されるソフトを削除してから再度ダウンロードを行ってください。ダウンロードするソフトの種類によって、一部のソフトが削除対象とならない場合があります。ソフトによっては、お客様がソフトを起動して、ICカード内のデータを削除してから、ソフト自体の削除を行うものがあります。
- 2in1のモードがBモードの場合、i アプリによってはダウンロード後に起動の確認画面が表示されないことがあります。

■ 警告

- FOMA端末を傾けたり振ったりする i アプリをご利用の際は、FOMA端末をしっかりと握り、必要以上に振りすぎず、周囲の安全を確認して遊びましょう。振りすぎなどが原因で、人や物などに当たって事故や破損につながる可能性があります。
- 十分明るい場所でのご利用をおすすめします。
- カメラにオリジナルロックがかかっている場合は、カメラを使用する i アプリやカメラの動作を認識する i アプリを利用できません。解除してご利用ください。

ダウンロード時に i アプリの情報を見る (ソフト情報表示設定)

ソフトをダウンロードするときにソフトの情報を確認できるように設定します。

1 MENU ▶ 「各種設定」 ▶ 「i アプリ設定」 ▶ 「ソフト情報表示設定」 ▶ 「表示する」

- 確認しない場合
- ▶ 「表示しない」

i アプリを起動する

i アプリを起動する

1 ⓘ (1秒以上)

- i モードで i アプリを検索する場合
- ▶ 「i モードで探す」▶ 「YES」



ソフト一覧画面
機能メニュー▶P.240

2 ソフトを選択

ソフトを起動すると画面下に「」や「」が表示されます。
お買い上げ時のソフトについて→P.242

i アプリを終了する


1 CLR (1秒以上) または ▶ 「YES」

おしらせ

- ソフトの起動中に音声電話、テレビ電話、プッシュトークがかかってきた場合は、ソフトは一時中断されます。通話が終了するとソフトの画面に戻ります。ただし、i アプリの通信中は、「パケット通信中着信設定」の設定に従います。
- メール連動型 i アプリで利用される i アプリメールは正しく表示できない場合があります。
- ソフトによっては microSD カードに、利用するデータ (i アプリデータ (microSD)) を保存することができます。
- ソフトによっては、i アプリから Phone To / AV Phone To、Web To 機能を利用できます。ただし、i アプリ待受画面からはご利用になれません (i アプリ実行中は利用可能です)。

おしらせ

- i アプリで利用する画像*やお客様が入力したデータなどは、自動的にインターネットを経由し、サーバに送信される可能性があります。
※: i アプリで利用する画像とは、カメラ連携 (連動) の i アプリからカメラを起動して撮影した画像、i アプリの赤外線通信機能や i C 通信機能を利用して取得した画像、i アプリがサイトやインターネット経由で取得した画像、i アプリがデータ BOX から取得した画像を指します。
- トレース情報のメモリに空きがなくなると、古い情報から順番に上書きされます。
- ソフトによっては、音が鳴らない場合があります。
- i アプリからカメラを起動した場合、撮影した画像は i アプリの一部として保存、利用されます。
- i アプリからバーコードリーダーを起動して JAN コード、QR コードを読み取ることができます。読み取ったデータはソフトで利用されます。
- ソフトによっては、IP (情報サービス提供者) が FOMA 端末に保存されたソフトにアクセスし、直接使用停止状態にすることがあります。その場合はそのソフトの起動、待受設定、バージョンアップなどができなくなり、削除およびソフト情報の表示のみ可能になります。再度、ご利用いただくにはソフト停止解除の通信を受ける必要があるため、IP にお問い合わせください。
- ソフトによっては、IP (情報サービス提供者) が FOMA 端末に保存されたソフトにデータを送信する場合があります。
- IP (情報サービス提供者) がソフトに対し、停止・再開要求を行ったり、データを送信した場合、FOMA 端末は通信を行い、「」が点滅します。この際、通信料はかかりません。
- 2in1 のモードが B モードまたはデュアルモードの場合、i アプリによっては起動や操作、設定などができないことがあります。
- ソフトによっては全画面で表示され、電池残量や受信レベルを示すアイコンなどが表示されない場合があります。

ソフト設定……ソフトの各種設定を行います。設定後、 [完了] を押すと設定を終了します。

待受画面設定→P.249

通信設定……i アプリを起動したときに通信するかしないかを設定します。「起動ごとに確認」を設定した場合は、i アプリを起動するたびに通信するかしないかを選択できます。


待受画面通信……待受画面に設定したi アプリが通信するかしないかを設定します。

アイコン情報……i アプリを起動したときに未読のメール、メッセージのアイコン情報の利用を許可するかしないかを設定します。

着信音 / 画像変更……i アプリDXを起動したとき、自動的に電話やメール、メッセージの着信音、待受画面やメール送受信時などの画像、メニューアイコンの変更を許可するかしないかを設定します。「変更ごとに確認」を設定した場合は、i アプリが自動変更をしようとするたびに変更するかしないかを選択できます。

電話帳 / 履歴参照……i アプリDXを起動したとき、自動的に電話帳や最新の発信履歴、着信履歴、最新の未読メールの参照を許可するかしないかを設定します。

位置情報利用……i アプリDXを起動したときに位置情報の取得を許可するかしないかを設定します。「利用する」に設定した場合は、自動的に位置情報を取得します。

番組表ボタン……ワンセグ視聴画面 (P.277) で  [番組表] を押して起動する番組表 i アプリとして利用するかしないかを設定します。ダウンロードした番組表 i アプリに設定することもできます。お買い上げ時には「Gガイド番組表リモコン」が設定されています。

省電力設定……i アプリ実行中に省電力モードに移るかどうかに設定します。FOMA端末を閉じたときにi アプリを一時停止するかどうか、またはi アプリ実行中にFOMA端末の操作や通信などがなかった場合に「各種設定」の「照明設定」の設定に従ってi アプリを一時停止するかどうかを設定します。

ソフト情報→P.241

バージョンアップ→P.250

一覧表示切替……i アプリを一覧表示する方法を「タイトル画像+アイコン、アイコン、ソフト名」から選択します。

i アプリ To 設定→P.248

自動起動時刻設定→P.247

デスクトップ貼付→P.121

microSDへ移動……本体のi アプリおよびi アプリデータをmicroSDカードに1件移動します。

「microSDカード内のi アプリを表示する」→P.250

保存容量確認……i アプリの保存容量を表示します。

削除……「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

<ソフト設定 (通信設定) >

●「通信しない」に設定した場合は、タイムリーな情報提供を受けられない場合がありますのでご注意ください。

<ソフト設定 (アイコン情報) >

●本機能を「利用する」に設定すると、未読のメール・メッセージの有無や圏内・圏外アイコンの有無、電池残量やマナーモードの状態がお客様の「携帯電話/FOMAカード(UIM)の製造番号」と同じようにインターネットを経由してIP (情報サービス提供者) に送信される場合がありますため、第三者に知得されることがあります。

●本機能を「利用しない」に設定した場合、アイコン情報が必要なソフトによってはi アプリが動作しないことがあります。

<ソフト設定 (番組表ボタン) >

●「設定しない」を選択すると解除するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると、お買い上げ時に登録されている「Gガイド番組表リモコン」に設定されます。

●「ソフト情報」の「番組表ボタンから番組表 i アプリ起動」が「可能」で、ワンセグと連携のあるi アプリDXのみ設定できます。

<ソフト設定 (省電力設定) >

●「閉じたとき」を「設定する」に設定すると、FOMA端末を閉じたときにソフトが一時停止します。そのためタイムリーな情報を受けられない場合がありますのでご注意ください。

●「タイマー」を「設定する」に設定すると、i アプリ実行中にFOMA端末の操作や通信などがなかった場合、「各種設定」の「照明設定」の設定に従ってソフトが一時停止します。そのためタイムリーな情報を受けられない場合がありますのでご注意ください。

<microSDへ移動>

●FOMA端末本体のi アプリをmicroSDカードに移動する場合、FOMA端末本体にあるi アプリデータもmicroSDカードに移動されます。

●メール連動型 i アプリをmicroSDカードに移動してもFOMA端末本体にあるメール連動型i アプリのフォルダは削除されません。

●microSDカードにi アプリを保存できるかどうかは、「ソフト情報」(P.241) で確認できます。

<削除>

●メール連動型 i アプリを削除する場合は、対応するメール連動型 i アプリ専用フォルダも削除するかどうかのメッセージが表示されます。ソフトのみを削除する場合は「NO」を、フォルダも同時に削除する場合は「YES」を選択します。ただし、「YES」を選択してもメール連動型 i アプリ専用フォルダが使用中の場合、フォルダにロックが設定されている場合、保護メールがある場合は削除できません。

お知らせ

- おサイフケータイ対応 i アプリによっては、ソフト自体の削除を行う際にICカード内のデータを削除する必要があるものがあります。このようなソフトは「1件削除」では、確認画面に従ってソフトを起動し、ICカード内のデータを削除してから、ソフト自体の削除を行います。なお、「選択削除」または「全削除」の場合はソフトを起動できないため、事前にデータを削除してからソフトの削除を行ってください。
- おサイフケータイ対応 i アプリによっては、削除できない場合があります。
- 2in1のモードがBモードの場合、i アプリによっては削除できないことがあります。

モーショントラッキング

FOMA端末は、カメラの認識技術を使用して i アプリを操作 (FOMA 端末を傾けたり振ったり) する「モーショントラッキング」に対応しています。

- 以下のような場合はご利用になれないことがあります。
 - カメラのレンズが汚れているとき
 - 着用している服が背景と似通っているとき
 - 移動中など、背景が一定していないとき
 - 暗い場所や背景が明るすぎる場所にいるとき

■警告

- モーショントラッキング対応アプリは、FOMA 端末を傾けたり振ったりして遊ぶゲームです。振りすぎなどが原因で、人や物などにあたって事故や破損などにつながる可能性があります。遊ぶ際はFOMA 端末をしっかりと握り、必要以上に振りすぎず、周囲の安全を確認して遊びましょう。

i アプリ実行時の音量を調節する

(i アプリ音量)

i アプリの音量を調節します。

- 1  ▶ 「各種設定」▶ 「i アプリ設定」▶ 「i アプリ音量」

2 音量を設定

お知らせ


- ソフトによっては音量設定ができるものがあります。ただし、「i アプリ音量」を「消去」に設定している場合、ソフトの音量設定にかかわらず音が鳴りません。
- マナーモード設定中の i アプリ音量は、マナーモード設定に従います。


i アプリの情報を確認する

- 1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶  [機能] ▶ 「ソフト情報」▶ ソフト情報を確認

お知らせ


- 本機能で表示されるソフトのソフト名は変更できません。
- ソフト一覧画面では以下のようなアイコンでソフトの種類や設定を確認できます。

 : i アプリDX

 : メール連動型 i アプリ


 : 「自動起動時刻設定」を設定済み


 : 「i アプリ待受画面設定」を設定済み


 : 「自動起動時刻設定」と「i アプリ待受画面設定」を設定済み


 : 「i アプリTo設定」が設定可


 : 「i アプリ待受画面設定」が設定可

 : 「i アプリTo設定」と「i アプリ待受画面設定」が設定可



 : SSL対応ページからダウンロードしたソフト

 : microSDカードにデータを保存できるソフト
→P.250

 : 部分的に取得した i アプリ

 : おサイフケータイ対応 i アプリ→P.253

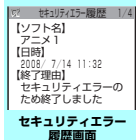
 : GPS対応 i アプリ

- 「ソフト一覧画面」(P.239) や「ICカード一覧画面」(P.253) で、部分的に取得した i アプリ () や、管理情報のみが存在する i アプリ () を選択すると、残りのデータを取得することができます。

セキュリティエラー履歴を確認する

i アプリや i アプリDXが、許可されている機能以外の動作を起動しようとしたときは、セキュリティエラーが発生して、その内容がセキュリティエラー履歴に記録されます。

- 1  ▶ 「i アプリ」▶ 「i アプリ実行情報」▶ 「セキュリティエラー履歴」



機能メニュー▶P.242

2 セキュリティエラーの内容を確認

情報コピー……セキュリティエラーの内容をコピーします。

情報削除……セキュリティエラーの内容を削除します。

ソフトからほかのソフトを起動する

起動中のソフトからほかのソフトを起動します。指定されたソフトを起動するソフトをダウンロードすることにより、ソフト一覧画面に戻らずにソフトを起動することもできます。

- 起動するソフトが指定されていない場合は、ソフトを指定します。
- 起動するソフトが指定されていてもFOMA端末内に保存されていない場合は、あらかじめダウンロードしておく必要があります。

1 ソフトを起動する項目を選択


お買い上げ時に登録されているソフト

お買い上げ時には、17種類のソフトがあらかじめ登録されています。

- 長時間ディスプレイを見ていると、目が疲れる場合がありますのでご注意ください。

バックマニア


追いかけてくるモンスターをジャンプしてかわしながら、ステージに散らばるえさを食べるバックマンの3Dゲームです。

- ゲームの説明を見るときは、 [メニュー] ▶ 「遊び方」を選択します。



アバター☆ボウリング

「アバターメーカー for N」で作成したアバターキャラを使用してボウリングを楽しむことができる3Dゲームです。全10フレームをプレイするノーマルモードと全20種類のミッションをクリアしていくミッションモードを楽しめます。

- ソフトを起動すると、 でモードを選択できます。ゲームの説明を見るときは、「ヘルプ」を選択します。



アバターメーカー for N


「アバターメーカー for N」は、友達や家族の写真をもとに、簡単にアバターキャラを作ることのできるアプリです。

作成した世界で唯一のオリジナルアバターは、デコメ®素材や3Dゲーム「アバター☆ボウリング」のアバターキャラとして利用できます。


- はじめて利用するときに、データBOXのマイピクチャに「アバターメーカー」フォルダを作成します。

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 「アバターメーカー for N」 ▶ 「はい」 ▶ 【作成】 ▶ 【確定】

■ 終了する場合

▶  「終了」 ▶ 「はい」

■ 詳しい操作説明を表示する場合

▶  「ヘルプ」



フォト文字クリエイター

アプリに入っている風景写真やお気に入りの写真にメッセージを入れて、文字と背景画像が一体化したメッセージ画像が簡単に作成できるアプリです。メッセージ画像はデコメ®パーツとして友達に送ったり、待受画像として楽しめます。

- 本アプリはモーショントラッキングに対応しています。



デコメをつくる

i モードメール上で絵文字のように使えるデコメ[®]絵文字を、簡単に作成することができます。また、オリジナルの署名を作成し、画像として登録することもできます。

- 操作方法を見るときは「ヘルプ!」を選択します。



海外旅行便利ツール

ビジネスや海外旅行に便利なツールです。

- ツール内容は以下のとおりです。

- 外貨換算ツール
- 単位変換ツール
- 主要国の国際電話番号
- 主要国の緊急ダイヤル
- 主要国のコンセント形状
- 主要都市の月別平均気温
- 忘れ物チェックリスト



モバイルGoogleマップ

インタラクティブな地図や、航空写真、充実したお店やサービスの情報をお楽しみいただけます。拡大・縮小やスクロールが可能で、アメリカやヨーロッパなど、世界16か国以上の詳細な地図や地域情報を参照することができます。

- はじめて利用するときは、利用規約に同意する必要があります。

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶「モバイルGoogleマップ」

- 終了する場合

▶ [終了] ▶ 「終了」

- 詳しい操作方法を表示する場合

▶ [ヘルプ] ▶ 「ヘルプ」



日英版しゃべって翻訳 for N

マイクに向かって主に旅行で使われる日本語、英語を話すだけで翻訳した文章を画面に表示するソフトです。すべての機能が60日間無料^{*1}でご利用いただけます。

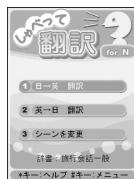
61日以降はマイメニュー登録^{*2}で全機能が利用可能です。

- ※1: 別途パケット通信料がかかります。
- ※2: 株式会社ATR-Trekの「しゃべって翻訳」サイトからマイメニュー登録が必要です。
(アクセス方法: 「i Menu」▶「メニューリスト」▶「辞書/便利ツール」▶「便利ツール」▶「しゃべって翻訳」)

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶「日英しゃべって翻訳_N」

- 終了する場合

▶ [終了] ▶ 「はい」



2 「翻訳」

画面に従って操作し、マイクに向かって話すと翻訳された文章が画面に表示されます。

- 詳しい操作方法を表示する場合

▶ 「メニュー」▶ 「チュートリアル」

- 画面を英語表示する場合

▶ [En/英]

日中版しゃべって翻訳 for N

マイクに向かって主に旅行で使われる日本語、中国語を話すだけで翻訳した文章を画面に表示するソフトです。

すべての機能が60日間無料※1でご利用いただけます。

61日以降はマイメニュー登録※2で全機能が利用可能です。

※1：別途パケット通信料がかかります。

※2：株式会社ATR-Trekの「しゃべって翻訳」サイトからマイメニュー登録が必要です。

(アクセス方法：「i Menu」▶「メニューリスト」▶「辞書/便利ツール」▶「便利ツール」▶「しゃべって翻訳」)

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 「日中しゃべって翻訳 N」

■ 終了する場合

▶ [終了] ▶ 「はい」



2 「翻訳」

画面に従って操作し、マイクに向かって話すと翻訳された文章が画面に表示されます。

■ 詳しい操作方法を表示する場合

▶ 「メニュー」▶ 「チュートリアル」

■ 画面を中国語表示する場合

▶ [中] [Ch/中]

カメラでケンサク！ ERサーチ

週刊誌、TVCM、CD ジャケット、ロゴなどをカメラ撮影し、その画像を自動認識してショッピングやキャンペーンなどの関連情報をすばやく入手することができます。

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 「カメラでケンサク！ ERサーチ」

■ 詳しい操作方法を表示する場合

▶ [ヘルプ]



2 「検索START!」▶ ジャンルを選択 ▶ 「カメラ起動」

3 対象物をカメラで撮影 ▶ 「OK」

カメラの撮影画像の特徴点※が送信されて関連情報の検索結果画面が表示されます。いくつか候補がある場合は候補一覧画面を表示します。

※：特徴点とは、画像の特徴を数値化したものになります。

4 検索結果画面から項目を選択 ▶ 「YES」

インターネットホームページが表示されます。

地図アプリ

「地図アプリ」については、P.262をご覧ください。

●本アプリはモーショントラッキングに対応しています。

Gガイド番組表リモコン

テレビ番組表とAVリモコン機能が1つになった月額利用料が無料の便利アプリです。知りたい時間の地上デジタル、地上アナログ、もしくはBSデジタルのテレビ番組情報をいつでもどこでも簡単に取得できます。テレビ番組のタイトル・番組内容・開始/終了時間などを知ることができます。また、番組表からワンセグを起動することができます。ワンセグから番組表を起動することもできます。

気になる番組があったら、インターネットを通じて番組をDVDレコーダーなどに録画予約をすることができます（リモート録画予約機能に対応しているDVDレコーダーなどが必要になります。ご利用の際には本アプリの初期設定が必要です）。

さらにテレビのジャンルや好きなタレントなどのキーワード、メイン画面上部のピックアップキーワードで番組情報の検索が可能です。また、テレビ・ビデオ・DVDプレーヤーのリモコン操作ができます（一部対応していない機種もあります）。

●はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。

●別途パケット通信料がかかります。

●海外でのご利用時は、FOMA端末の「メイン時計設定」を日本時間に合わせてください。

●Gガイド番組表リモコンの詳細については「ご利用ガイドブック（iモード<FOMA>編）」をご覧ください。

●2in1のBモードでは利用できません。



※画面はイメージです。実際の画面とは異なります。
お住まいの地域に応じた番組表が表示されます。

■視聴予約機能について

本アプリの番組表で視聴したい番組を選択し、ワンセグの視聴予約をすることができます。

●視聴予約の方法

本アプリを起動し、視聴予約したい番組を選び、メニューの「視聴予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジュールが起動しますので、画面に従って視聴予約を行ってください。

■録画予約機能について

本アプリの番組表で録画したい番組を選択し、ワンセグの録画予約をすることができます。

●録画予約の方法

本アプリを起動し、録画予約したい番組を選び、メニューの「#ワンセグ録画予約」から「予約実行」を選択すると予約スケジュールが起動しますので、画面に従って録画予約を行ってください。

(※本アプリを起動し、録画予約したい番組を選び、**[#]**を押しても録画予約をすることができます)

■リモート録画予約機能について

リモート録画予約に対応しているDVDレコーダーなどをお持ちの場合には、インターネットを通じて、外出先などから本アプリの番組表より録画予約をすることができます。リモート録画予約には本アプリにおいて初期設定が必要です。

●初期設定方法

① DVDレコーダーなどにインターネット接続の設定をしてください(ご利用のDVDレコーダーなどの取扱説明書をご確認ください)。

② 次に本アプリを起動し、メニューの「リモート録画予約」を選択するとガイダンスが表示されますので、ガイダンスに従って初期設定を進めてください。

●番組予約の方法

初期設定が完了した後、好きな番組を指定してメニューからリモート録画予約を選ぶと、インターネット経由で本アプリで設定したDVDレコーダーなどと接続し、録画予約をすることができます。

※すでに同じ時間に予約がされている場合には、確認メッセージが表示されます。

●ご利用には別途パケット通信料がかかります。

おしらせ

●FOMA端末に設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

iD 設定アプリ

チャージいらずの電子マネー「iD」とは、おサイフケータイや「iD」を搭載したクレジットカードをかざすだけでショッピングができるサービスです。今までのようにサインをすることなく、簡単・便利にショッピングができます。カード発行会社によっては、キャッシングにも対応しています。



※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

●「iD」のご利用には、iDに対応した各カード発行会社へのお申し込みのほか、iDアプリやカード発行会社提供のカードアプリにより所定の設定を完了したおサイフケータイまたは「iD」を搭載したクレジットカードが必要になります。

●おサイフケータイで「iD」をご利用の場合、iDアプリの設定を完了のうえ、カード発行会社提供のカードアプリをダウンロードまたは起動し、カードアプリ側の設定を行う必要があります。なお、ご利用のカードによっては、iDアプリの設定を行わず、カードアプリ側の設定のみで利用することもできます。

●iD対応のサービスのご利用にかかる費用(年会費など)は、各カード発行会社により異なります。

●「iD」に関する情報については、「iD」のiモードサイトをご覧ください。

●iモードサイト：
i▶「i Menu」▶「メニューリスト」▶「iD」



DCMXクレジットアプリ

DCMXとは、「iD」に対応した、NTTドコモグループが提供するクレジットサービスです。DCMXには、月々1万円まで利用できる

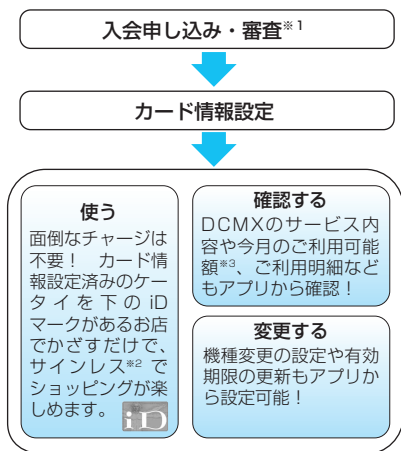
DCMX miniと、DCMX miniよりたくさん使えてドコモポイントもたまるDCMX / DCMX GOLDの各サービスがあります。

DCMX miniなら、本アプリからの簡単なお申し込みで今すぐケータイクレジットがご利用いただけます。



※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

■ アプリの機能



※1：DCMX miniはお申し込み時にオンラインで入会審査をさせていただきます。また、DCMX mini以外のお申し込みについては、iモードのお申し込みページに接続します。

※2：一定の条件で暗証番号の入力が必要な場合があります。

※3：DCMX miniのみ可能です。

● サービス内容やお申し込み方法の詳細についてはDCMXのiモードサイトをご覧ください。

● iモードサイト：

☞ 「i Menu」 ▶ 「DCMX iD」



おしらせ

- 本アプリをはじめて起動される際には、「ご利用上の注意」に同意の上、ご利用ください。
- 各種設定、操作時にはポケット通信料がかかります。

■ おサイフケータイ対応 i アプリに関するご注意

- ICカードに設定された情報につきましては、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

i アプリバンキング

モバイルバンキングを便利にご利用いただくためのiアプリです。モバイルバンキングとは、携帯電話からご自身の口座の残高照会や入金明細の確認、振込・振替などをいつでもどこでも利用できるサービスです。iアプリを起動する際に、ご自身で設定したパスワードを入力するだけで、最大2つまでの金融機関のモバイルバンキングをご利用いただけます。

● モバイルバンキングを利用するには、対応金融機関の口座と、各金融機関へのモバイルバンキングサービスの利用申し込みが必要です。

● ご利用には別途ポケット通信料がかかります。

● iアプリバンキングの詳細については「ご利用ガイドブック (iモード<FOMA>編)」をご覧ください。

● iアプリバンキングに関する情報は、iモードサイトをご覧ください。

● iモードサイト：

☞ 「i Menu」 ▶ 「メニューリスト」 ▶ 「モバイルバンキング」 ▶ 「iアプリバンキング」




※画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。



楽オク出品アプリ2

「楽オク出品アプリ2」は、楽オクにいつでもどこでも簡単に出品できる便利なアプリです。ガイド表示付きで、はじめて出品する方にもわかりやすく使えます。また写真撮影・編集や履歴の保存など便利な機能もあり、サイトからの出品よりも短時間で出品することができます。

- はじめてご利用される際には、「利用規約」に同意いただく必要があります。
- ご利用には別途/パケット通信料がかかります。
- 楽オクの詳細については、『ご利用ガイドブック (i モード <FOMA>編)』をご覧ください。
- 楽オクで出品をするには楽天会員登録と出品者登録が必要になります。
- 楽オクに関する情報については、i モードサイトをご覧ください。
 - ・ i モードサイト:
 「i Menu」▶ 「オークション」



※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。



FOMA 通信環境確認アプリ

FOMA 通信環境確認アプリとは、FOMA 端末が FOMA ハイスピードエリアを利用できるかどうかを確認するアプリです。

- FOMA 通信環境確認アプリを利用する際は、「ご利用上の注意」に同意した上でご利用ください。



※ 画面はイメージです。実際の画面とは異なることがあります。

お知らせ

- 通信環境確認時の通信環境 (天候や電波状況、ネットワークの混雑状況など) によっては、同一の場所・時間帯であっても、異なる結果や圏外である旨の結果が表示される場合があります。
- 本アプリのご利用中に他の機能を利用すると正しく確認できない場合があります。

i アプリを自動起動する

指定した日時または時間間隔でソフトが自動起動するように設定します。

自動起動を設定する

(自動起動設定)



- 自動起動時刻は3件まで設定することができます。
- 1 MENU ▶ 「i アプリ」▶ 「自動起動設定」▶ 「許可する」または「許可しない」

起動日時を設定する

(自動起動時刻設定)

ソフトが自動起動する日時を設定します。

- 以下のような場合、ソフトは自動起動しません。
 - ・ 電源を切っている場合
 - ・ ほかの機能が起動している場合
 - ・ 通話中
 - ・ 通信中
 - ・ ソフトウェア更新の予約時刻、アラーム/スケジュール/To Doリスト/ワンセグ視聴予約の設定時刻が自動起動の時刻と同じ場合
 - ・ 同じソフトに対して、前回自動起動した時刻から10分未満で起動時刻が設定されていた場合

- 1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶  [機能] ▶ 「自動起動時刻設定」▶  で (チェックボックス) を選択

■ ソフトに設定されている時間間隔を有効にする場合

▶ 「時間間隔設定」のチェックボックスを選択

■ 起動日時を設定する場合

▶ 「起動時刻設定」のチェックボックスを選択



- 2  【完了】▶ 起動日時を設定

■ 起動日時を設定する場合

▶ 日時を選択 ▶ 起動日時を入力

■ 自動起動の繰り返しを設定する場合

▶ 繰り返し設定を選択 ▶ 「毎日」または「曜日指定」

「曜日指定」を選択したときは、 で (チェックボックス) を選択し  【完了】 を押します。

- 3  【完了】

i アプリが自動起動したかを確認する


ソフトが設定した時刻に自動起動したかどうかを確認します。

- ICカード機能からの起動に失敗したソフトについても確認できます。

1 ▶「i アプリ」▶「i アプリ実行情報」▶「自動起動情報」

ソフト名、自動起動時刻、起動したかどうかの情報が表示されます。自動起動した場合は「起動○」、自動起動しなかった場合は「起動×」、自動起動前の場合は「未起動」と表示されます。

おしらせ

- 自動起動できなかった場合は、待受画面に「」(未起動ソフトあり)というデスクトップアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、自動起動情報画面が表示されます。起動するソフトを選択すると、ソフトを起動することができます。情報を通知するデスクトップアイコンについて→P.121

サイトやメールから i アプリを起動する

(i アプリTo機能)

i モードのサイトやメールなど、i アプリ以外の機能から i アプリを起動します。

i アプリToで起動するかどうかを設定する

(i アプリTo設定)

i モードのサイトやメール、赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード機能、トルカ、データ放送から i アプリのソフトを起動するかどうかを設定します。

- ソフトごとに設定することができます。

1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 【機能】▶「i アプリTo設定」

2 で (チェックボックス) を選択 ▶ 【完了】

サイトから i アプリを起動する

i モードのサイトに i アプリのソフトの起動指定が表示されている場合は、サイトからソフトを起動することができます。

- 一部ご利用になれないサイトがあります。

1 サイト画面 (P.176) ▶ソフトを起動する項目を選択▶「YES」

おしらせ

- 通常の i アプリのソフトとは異なり、i モードのサイトからすぐに起動する i アプリのソフトがあります。
 - i モードのサイトからダウンロードしてもFOMA端末には保存されません。
 - FOMA端末に保存できないソフトもあります。

メールから i アプリを起動する

受信した i モードメールに i アプリのソフトの起動指定が貼り付けられている場合は、i モードメールからソフトを起動することができます。

1 受信メール詳細画面 (P.216、218) ▶ソフトを起動する項目を選択▶「YES」

おしらせ

- i モードメールを引用返信や転送をしても、i アプリの起動指定は引用できません。また、赤外線通信機能やドコモケータイdatalink (P.423) などを使ってメールを転送した場合も、i アプリの起動指定は引用できません。

その他の機能から i アプリを起動する

赤外線通信機能、バーコードリーダー、ICカード機能、トルカ、データ放送など、さまざまな機能から i アプリを起動します。

■赤外線通信機能

赤外線通信中に i アプリ起動の信号を受信すると、i アプリのソフトが起動します。

■バーコードリーダー

バーコードリーダーで読み取ったデータに i アプリの起動指定が含まれている場合は、バーコードリーダーからソフトを起動することができます。

■ICカード機能

FOMA 端末の FeliCa マークを読み取り機にかざすと、ソフトを起動することができます。

■トルカ

取得したトルカに i アプリの起動指定が貼り付けられている場合は、トルカからソフトを起動することができます。

■ データ放送

ワンセグのデータ放送サイトに i アプリの起動指定が含まれている場合は、ワンセグのデータ放送サイトからソフトを起動することができます。

お知らせ

- ソフトを起動する項目を選択したあと、確認画面を表示せずに起動するソフトもあります。

< ICカード機能 >

- 以下のような場合、ソフトは起動しません。
 - ・ほかの機能が起動している場合
 - ・通話中
 - ・起動しようとしたソフトがない場合

i アプリ待受画面を設定する

(i アプリ待受画面設定)

選択した i アプリのソフトを待受画面として設定します。

- 待受画面に設定できないソフトもあります。

- 1 ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 【設定】▶ 「待受画面設定」▶ 「設定する」▶ 【完了】

お知らせ

- i アプリ待受画面に設定できる i アプリは1件のみです。
- 通信するソフトを i アプリ待受画面に設定した場合は、電波状況などにより正しく動作しない場合があります。
- 「ソフト設定」の「待受画面通信」を「通信しない」に設定した場合は、タイムリーな情報提供を受けられない場合がありますのでご注意ください。
- i アプリ待受画面表示中に「ダイヤルロック」または「オリジナルロック」を設定するか、2in1のモードをBモードまたはデュアルモードにすると、i アプリ待受画面は終了します。「ダイヤルロック」または「オリジナルロック」を解除するか、2in1のモードをAモードにすると、i アプリ待受画面が再び表示されます。
- タスクを切り替えて待受画面を表示したときは、i アプリ待受画面を設定していても「画面表示設定」の「待受画面」で設定している画面が表示されます。

i アプリ待受画面を実行する

i アプリ待受画面に設定したソフトを実行します。

- 1 i アプリ待受画面表示中 ▶ (CLR)
i アプリが実行中になり、画面下に「」または「」が点滅表示されます。

i アプリ待受画面を解除する

(i アプリ待受画面解除)

● i アプリ実行中に解除する

- 1 i アプリ実行中 ▶ (CLR) (1秒以上) または ▶ 以下の項目から選択

キャンセル…… i アプリ待受画面実行中の画面に戻ります。

終了する…… i アプリ待受画面に戻ります。

解除する…… i アプリ待受画面の設定を解除します。

● i アプリ待受画面の表示中に解除する

- 1 ▶ 「各種設定」▶ 「i アプリ設定」▶ 「待受画面終了」

- 2 「設定解除」▶ 「YES」

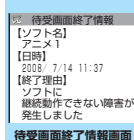
■ 解除を中止する場合

▶ 「終了」

i アプリ待受画面の終了情報を確認する

i アプリ待受画面が解除されてしまうようなエラーが発生した場合、エラーが発生したソフト名、発生時刻、発生理由が記憶され、その内容を確認できます。

- 1 ▶ 「i アプリ」▶ 「i アプリ実行情報」▶ 「待受画面終了情報」



機能メニュー ▶ P.249

機能 待受画面終了情報画面 (P.249)

情報コピー……待受画面終了情報の内容をコピーします。

情報削除……待受画面終了情報を削除します。

お知らせ

- i アプリ待受画面が正常に終了した場合（通常終了時）は、記録されません。

i アプリを管理する

i アプリをバージョンアップする

(バージョンアップ)

ダウンロードしたソフトがサイトでより新しいソフトに更新されている場合は、ソフトをバージョンアップできます。

① ソフト一覧画面 (P.239) ▶ 【機能】▶ 「バージョンアップ」▶ 「YES」

お知らせ

- 以下のような場合、メールフォルダ名を変更するメール連動型 i アプリをバージョンアップできません。
 - BOXロックの設定中
 - フォルダロックの設定中
 - バージョンアップするメール連動型 i アプリ専用の送信/受信メールフォルダの使用

microSDカード内の i アプリを表示する

(microSDソフト一覧)

microSDカードに保存されている i アプリを一覧表示します。

① ▶ 「i アプリ」▶ 「microSD」▶ 「microSDソフト一覧」 「microSDソフト一覧画面」が表示されます。 機能メニュー→P.250

機能 microSDソフト一覧画面

ソフト情報……microSDカードに保存されている i アプリのソフト情報を表示します。

本体へ移動……microSDカードに保存されている i アプリおよび i アプリデータを本体に1件移動します。

保存容量確認…… i アプリの保存容量を表示します。

削除…… 「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

お知らせ

- microSDソフト一覧から i アプリは起動できません。
- microSDカードに保存されている i アプリは、ほかのFOMA端末で利用できない場合があります。
- microSDカードに保存されている i アプリを本体に移動する場合、microSDカードにある i アプリデータも本体へ移動されます。
- microSDカードに保存されている i アプリを本体に移動できるかどうかは、「ソフト情報」(P.241)で確認できます。

microSDカード内の i アプリデータを表示する

(microSD保存データ)

microSDカードに保存されている i アプリデータ (microSD) をフォルダ名で一覧表示します。

① ▶ 「i アプリ」▶ 「microSD」▶ 「microSD保存データ」

「microSD保存データ一覧画面」が表示されません。機能メニュー→P.250

機能 microSD保存データ一覧画面

データ情報…… i アプリの作成者、利用可能ソフト、microSDカードを利用できるかどうかなどを表示します。

1件削除、選択削除、全削除……いずれかの削除方法を選択します。

お知らせ

- ソフトからmicroSDカードに保存する i アプリデータは、ほかのFOMA端末で利用できない場合があります。
- ソフトからmicroSDカードに i アプリデータを保存するかどうかは、「ソフト情報」(P.241)で確認できます。